

図書館だより

No. 55



令和6年6月26日発行

ふたば未来学園図書係／編集

おもしろい本で楽しく勉強がしたい！！



※本号に掲載した画像データの一部分は、国会図書館サーチ書影APIの画像を利用しています。



【数学】

『文系でも思わずハマる数学沼』

鶴崎修功/著

マガジンハウス 2023年

この図書館だよりを読んでいる方の中に数学が苦手な方は何人いるだろうか。数詞やグラフを見ると拒絶反応が出てしまう、そんな方にお勧めしたい本がこちらです。関数や図形をより「文系脳」に分かりやすく、いわば言葉で論理的に解説されており、日常生活において身近な数学を利用した恩恵を、どれだけ私たちが受けているかがよくわかる本です。（高校 3-4 図書委員）



【理科】

『美しい実験図鑑』

さとうかよこ/著

新星出版社 2023年

この本には美しい実験がたくさん載っています。手順を踏めば誰にでもできる実験が載っているので、実験が好きな人もそうでない人にもおすすめできます！ぜひ一度手に取って読んでみてください。実験沼にハマりますよ！（高校 1-5 図書委員）



【歴史】

『悩める女子の教室で

偉人が人生を語り出した』

木平木綿/編 Gakken 2020年

偉人が語っているような口調でおもしろいので楽しみながら勉強できます。たくさんの個性豊かな偉人たちの話が載っていて、みんながそれぞれ持っている「悩み」の解決にもつながるかも。（中学 2-1 図書委員）

季節の本をご紹介 ～梅雨の季節に読みたい本～



『虹の図鑑：しくみ、種類、観察方法』

武田康夫/文・写真

緑書房 2018年

梅雨になると雨が降ることが多くなり、嫌に感じる人が多くいると思います。ですが、雨が多く降るといことは、虹が見られる機会が増えます。きれいな虹が見られるかもしれないと考えれば、少しは雨に対する嫌な気持ちもなくなるのではないのでしょうか。

この本には様々な虹の写真が紹介文とともに掲載されています。種類ごとに見ることができる時期やレア度が書かれているため、実際に探してみたり、見つけた虹を図鑑を使って調べてみたりすると面白いと思います。また、根本的な虹の原理や撮影方法なども書かれているので、虹についての知識をつけ、今までよりも楽しんで虹を見られるようになるためこの本をおすすめします。（高校 1-5 図書委員）

迷ったらこの本！ 図書委員のおすすめ本



『山月記』

（乙女の本棚シリーズ）

中島敦/著 ねこ助/絵

立東舎 2020年

高校2年生の古典の時間に習う山月記。私たちのクラスでは、以前それを題材にしたお化け屋敷を双来祭クラス企画で行ったことがあります。その山月記が絵本になって新登場！きれいなイラストが付け加えられており、教科書とはまた一味違った描写を楽しむことができます。自分の姿を見せたくはないが、親友の袁儻と話したいと思っている李徴の葛藤がより鮮明に描かれているところに感動しました。図書館に入ってすぐのところに「乙女の本棚」専用ブースが設けてありますので、他の本も併せてぜひご覧ください。（高校 3-4 図書委員）